

水道週間が始まります

6月1日～7日

水道課 ☎(26)2780

水道週間

6月1日(火)～7日(月)は水道
週間です。令和3年度(第63
回)のスローガンは、

生活も ウイルス予防も
蛇口から

です。

鳥羽市の水道事業について

なお、鳥羽市水道組合のご
協力により水道週間の期間中
に、水道課および各連絡所に
おいて、水道パッキンの無料配
布を行います。



出典:公益社団法人 日本水道協会

水道週間は、水道について
国民の理解と関心を高め、
公衆衛生の向上と生活環境
の改善を図るために、昭和34年
(1959年)に当時の厚生省
により制定されました。毎年
6月1日～7日に、水道の現
状や課題について理解を深め、
これから水道事業の取り組
みについてご協力をいただく
ことを目的として、国や各市
町村の水道事業体でさまざま
な広報活動を行っています。

- ・安心な水を飲んでいただけ
るよう、毎日蛇口から出る
水の「におい」や「色」「にご
り」などをやっています

市の中でも2番目に長い歴史を持つており、大正14年(1925年)10月に給水を開始しています。
まもなく100年の節目を迎えますが、これからも市民のみなさんや観光で鳥羽市を訪れるかたがたに、おいしい水を届け続けることが水道事業の役目です。

「いつでも連絡してください」と
「道路から水が染みだしている
けど漏水じゃないかな?」
「なんだか水がにじっているよ
うな気がするんだけど...」
など、お気づきのことや、心配
なことがあれば水道課まで連
絡してください。

・災害などで万が一水が出なくなつた時にも早期に応急給水や施設の復旧ができるよう、関係する団体などとの連携体制を整えています。
・りの検査を行っています。
・災害の時にも水が使えるよう、離島や海沿いなどの孤立の心配がある地域から重点的に水道管の耐震化を行っています。

鳥羽市水道事業ビジョン2021を策定しました

鳥羽市の水道事業は、これまで市の発展に合わせて数次の拡張事業を重ねてきました。

大規模な水不足や、海底送水管の破損による断水という厳しい時期もありましたが、現在は安定して水道水を提供できるようになりました。

計画書では、これから先も「安心な水を未来につなぐ」ために、「安全」、「強靭」、「持続」という3つの観点で目標を設定し、必要な取り組みを整理しています。

なお、策定にあたっては、水に関する研究をされている学識経験者や、水道に関わりがあるさまざまな分野のかたからご意見やご提言をいただいています。

また、市民のみなさんにも、アンケート調査やパブリックコメントでご意見を聞かせていただきました。ご協力ありがとうございました。

左ページは取り外して折りたたむ
と計画書の概要版(パンフレット)
として使用していただけます。
ぜひご覧ください。



計画書の
ホームページ